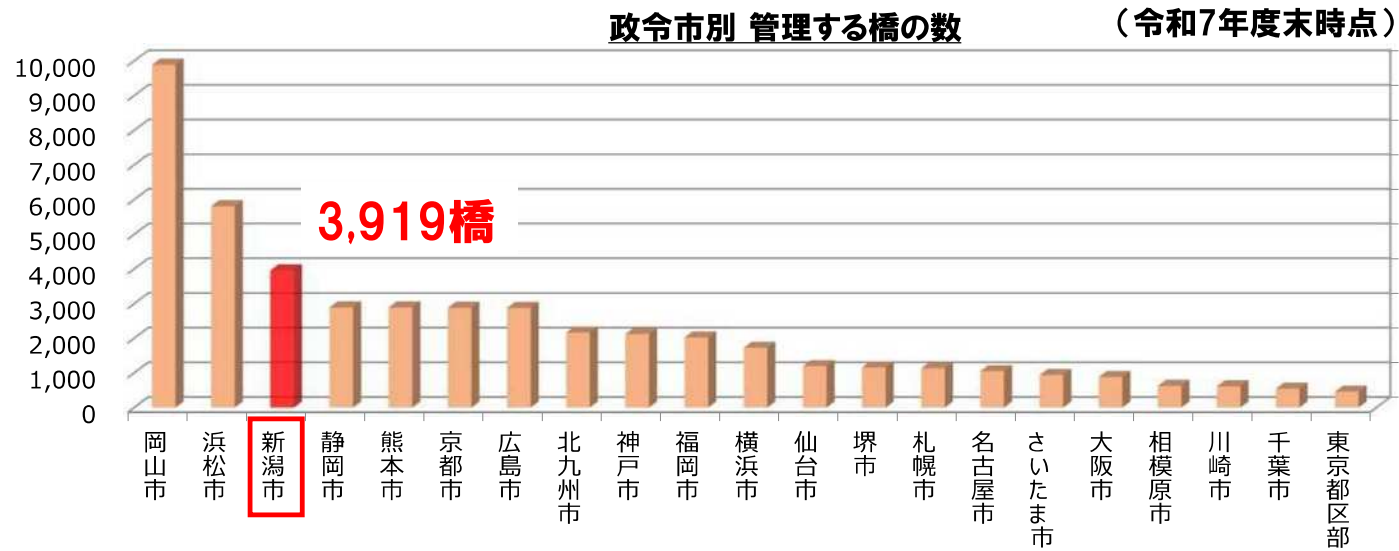


令和7年度の橋の点検結果と 今年度の取組について

令和8年5月21日
新潟市土木部土木総務課

1. 新潟市における橋の現状

新潟市が管理する橋の数：3,919橋



大きい橋

浦浜大橋 (五ヶ浜) 60m



新大通川橋 (漆山) 99m



小さい橋

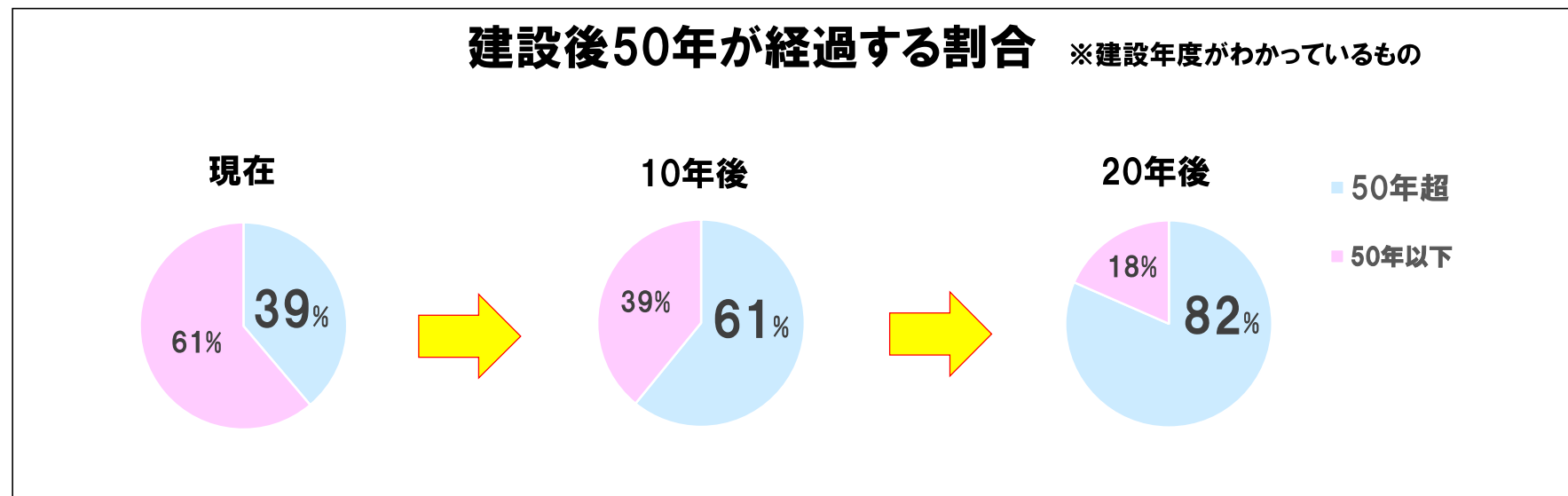
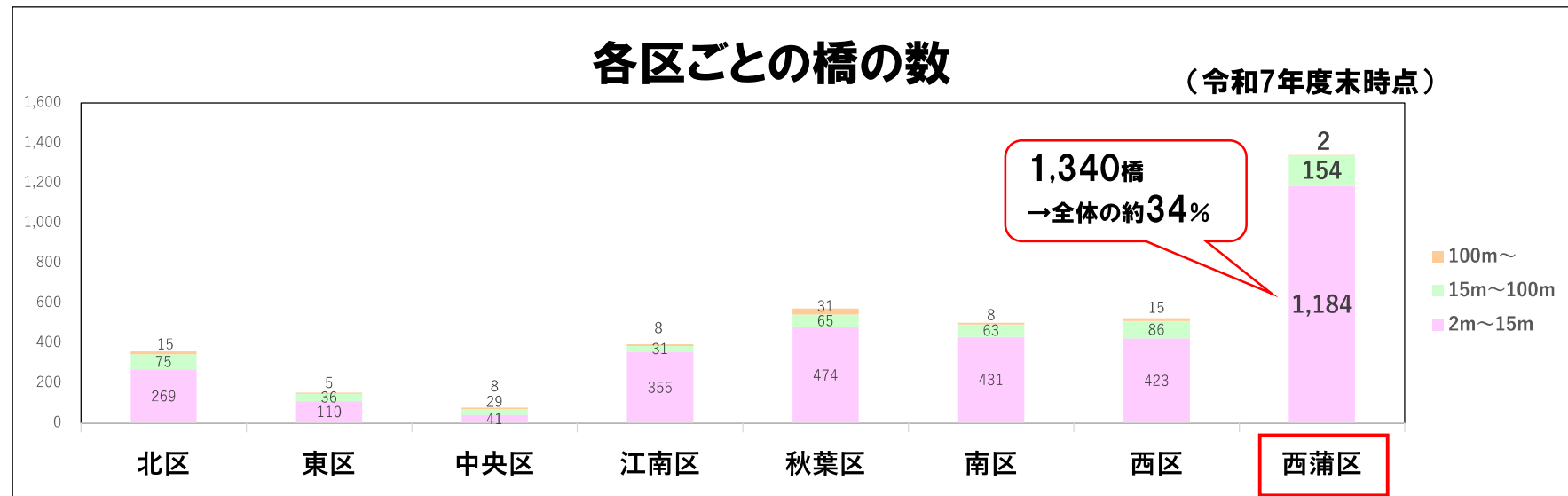
無名橋(小吉) 3m



無名橋(福島) 10m



2. 新潟市における橋の現状



3. 新潟市における橋の現状

新潟市特有の課題：橋の塩害ダメージ

- 沿岸部からの**飛来塩分**と、冬季の**凍結防止剤散布**により、橋に深刻な塩害ダメージが蓄積しています



橋のコンクリートや鉄筋の劣化を促進



歩道下の腐食状況



橋の接合部の腐食状況

4. 新潟市における橋の現状

緊急輸送道路や交通量などをもとに、重要な路線ごとに**管理区分**を設け、**メリハリ**のある効率的な維持管理を行っています

管理区分	道路ネットワークの重要性に関する主な区分	対象 橋梁数 R7末時点	健全度の管理水準(7段階は市独自の区分)						
			I		II		III		IV
			A	B1	B2	C1	C2	C3	E
1	緊急輸送道路1次 交通量2万台/日以上 (昭和大橋、西跨線橋、関屋大橋 等)	61橋	維持する健全度			対策を実施する健全度			
2	緊急輸送道路2次・3次 交通量5千～2万台/日 (松浜橋、泰平橋、魚見橋 等)	422橋	維持する健全度			対策を実施する健全度			
3	重要市道 交通量1千～5千台/日 (本線大橋、内島見橋(1)、高仲橋 等)	700橋	維持する健全度			対策を実施する健全度			
4	上記以外の道路橋 (無名橋 等)	2,736橋	小さい橋(橋長15m未満)						
合計		3,919橋							

5. 点検計画

平成26年度より、小さい橋から大きい橋まで、5年に一度の点検が**義務づけ**されました（今年度は3巡目の3年目）

発注機関	点検者	R6	R7	R8	R9	R10	合計
東部地域土木事務所	建設コンサルタント	82	64	108	202	72	528
西部地域土木事務所	建設コンサルタント	126	101	123	248	57	655
北区	新潟市北区建設業協会 新潟市北区建設防災組合 (一社)新潟市建設業協会					210	210
東区	(一社)新潟市建設業協会				83		83
中央区	(一社)新潟市建設業協会				31		31
江南区	亀田建設業協会 横雲会 (一社)新潟市建設業協会				1	317	318
秋葉区	新津建設業協同組合			379			379
南区	南区建設業協会		1		354		355
西区	(一社)新潟市建設業協会		365				365
西蒲区	西蒲区建設業協会	220	298	210	181	85	994
合計		428	829	820	1,100	741	3,918

大きい橋



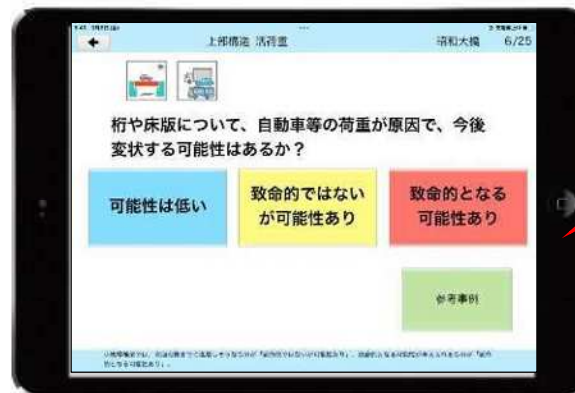
小さい橋



小さい橋は、地区ごとに分けて毎年点検しています
(R6:巻、R7:潟東、R8:中之口、R9:西川、R10:岩室)

6. 点検業務

- タブレット端末1台で点検(2人/組)
- 点検時間:約15分/橋
- 点検費用:約2万円/橋



画面のガイダンスに沿って点検を実施

7. 令和7年度に点検した橋の位置図（潟東地区）

点検対象：292橋

●
点検対象

北陸自動車道

潟東小学校・
中学校

潟東出張所



例：点検対象の橋

8. 新潟市における橋の現状

令和7年度_潟東地区における点検結果一覧表（小さい橋に限る）

	I 判定	II 判定	III 判定	IV 判定
点検結果 (292橋)	130橋	142橋	20橋	0橋
100%	44%	49%	7%	0%

【参考】

令和7年度_市内全域における点検結果一覧表（すべての橋）

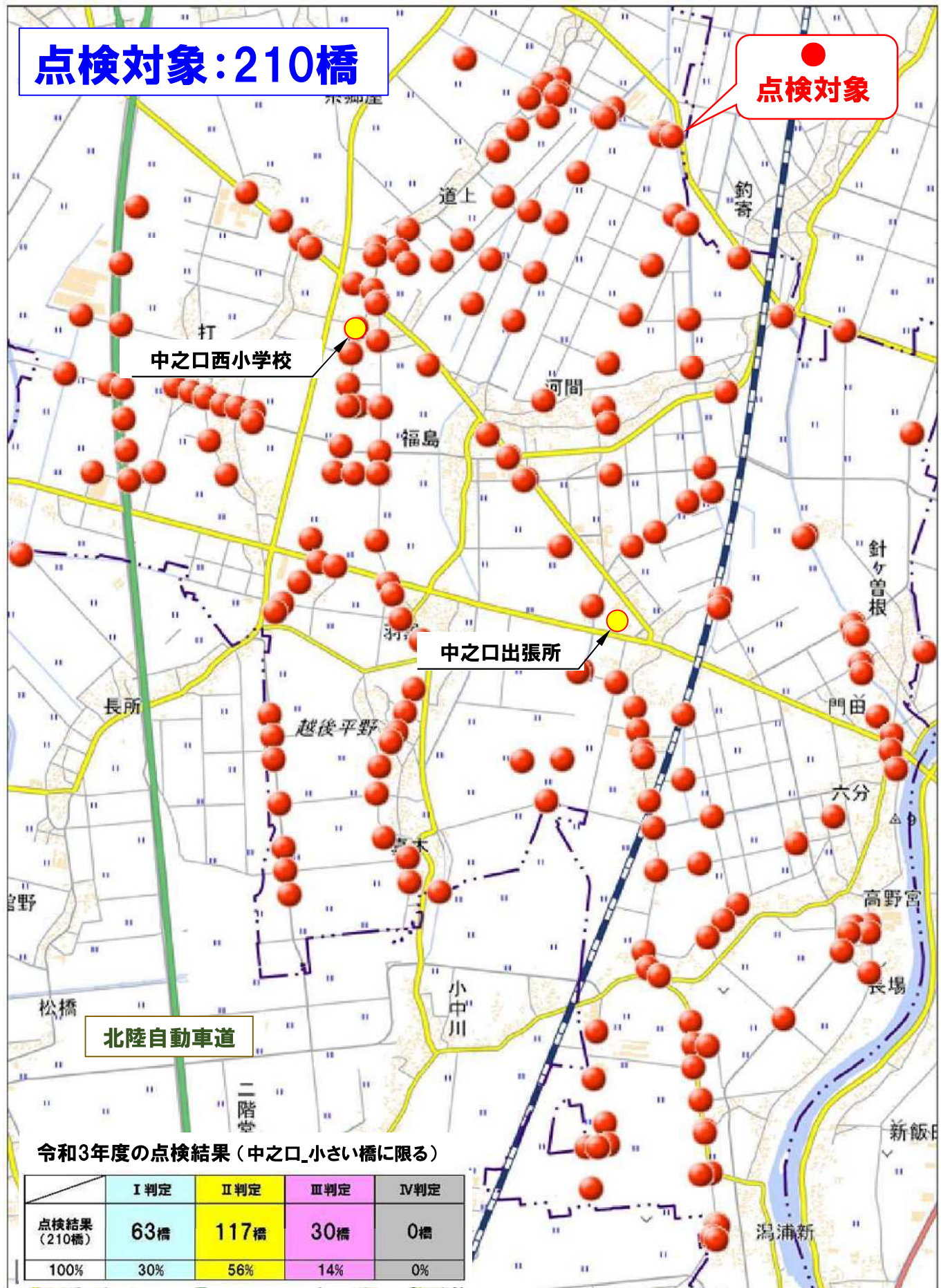
全橋梁数	I 判定	II 判定	III 判定	IV 判定	その他
3,919橋	1,848橋	1,631橋	439橋	0橋	1橋
100%	47%	42%	7%	0%	0%

その他：R8点検予定

点検による判定区分

I 判定	健康な状態を保っている
II 判定	今後状態が悪くならないような対策が必要
III 判定	危険な状態にならないよう、早めの対策が必要
IV 判定	危険な状態なので、緊急に対策が必要

9. 令和8年度に点検予定の橋の位置図（中之口地区）



10. 対策が必要な橋の修繕事例（令和7年度の施工実績）

無名橋1504(河間)

修繕費:約180万円



無名橋1209(三ツ門)

修繕費:約110万円



無名橋2037(道上)

修繕費:約190万円



★基本方針

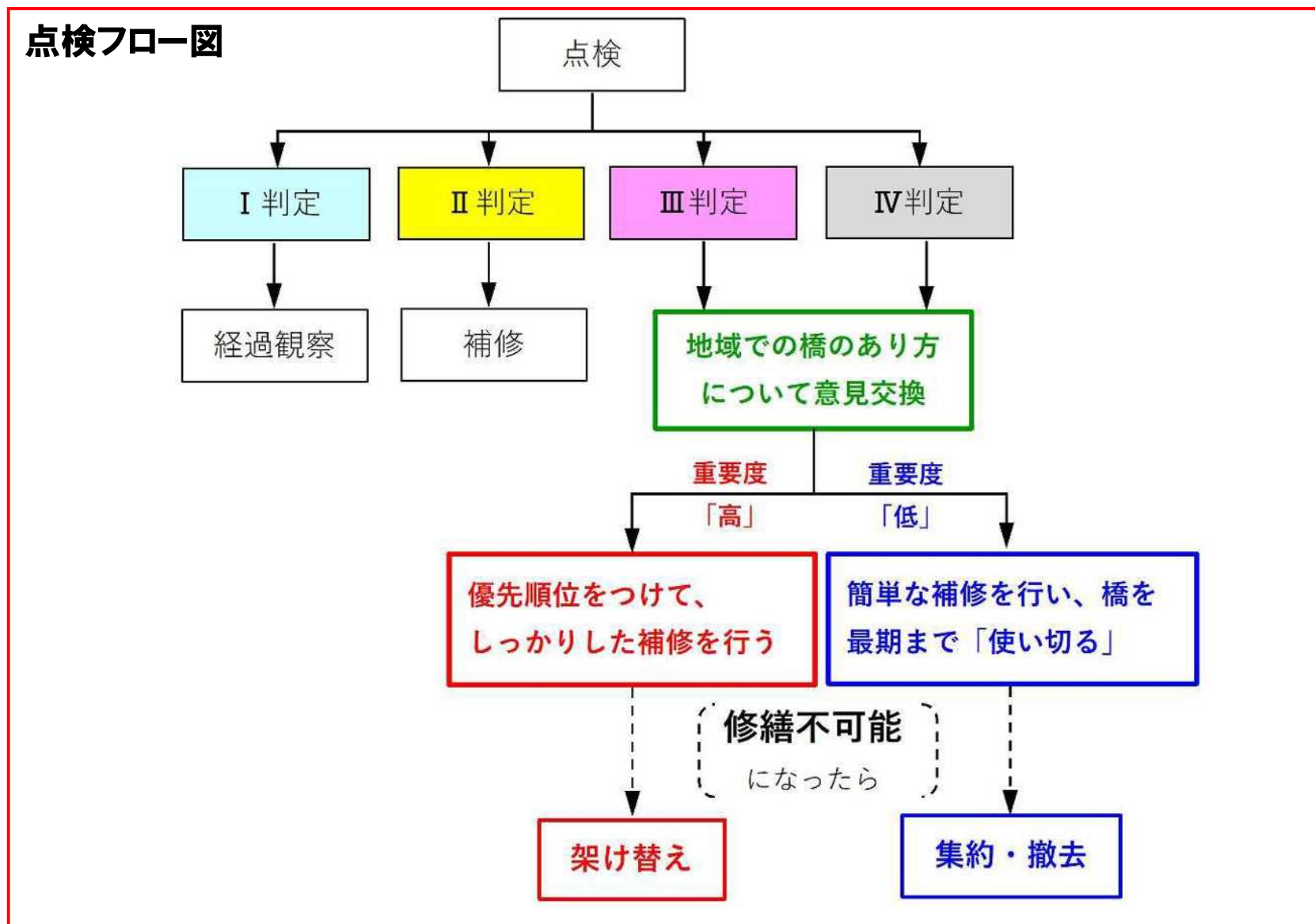
適切に点検や修繕を行ったうえで、必要に応じて使い方を工夫しながら、できる限り長く使い続ける

ただし・・・

財源に限りがあるなかで、多くの橋を効率的に維持管理する必要がある

12. これからの計画

道路の重要度に応じた、メリハリある維持管理をおこなう



13. 橋のあり方（例1）

重要度「高」

例えば・・・

- ① **使用頻度の多い**橋
- ② 使用頻度は少ないが、**地域にとって必要**な橋
（田んぼへの主な経路、代替路が無い・遠い など）

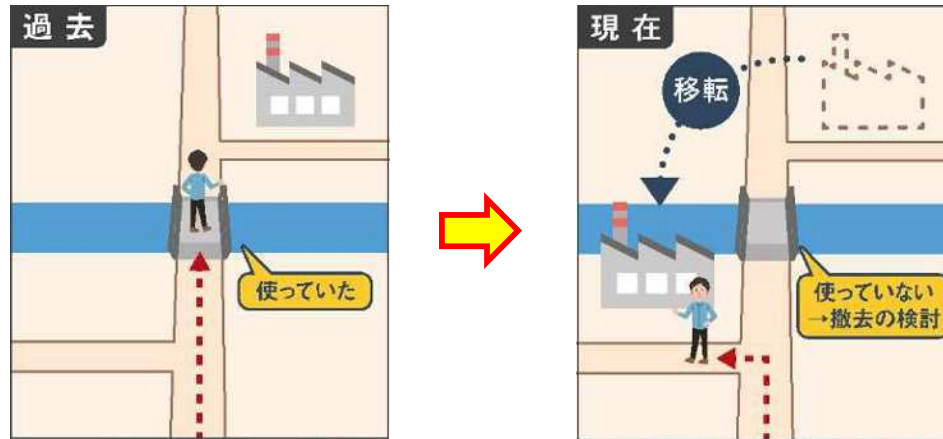
重要度「低」

例えば・・・

- ① **使用頻度が少なく、近くに代替路がある**橋
- ② 住宅や施設に向かう目的に使っていたが、引越しや移転により**使わなくなった**橋
- ③ ほ場整備の計画があり、区画の変更により**不要となる**橋

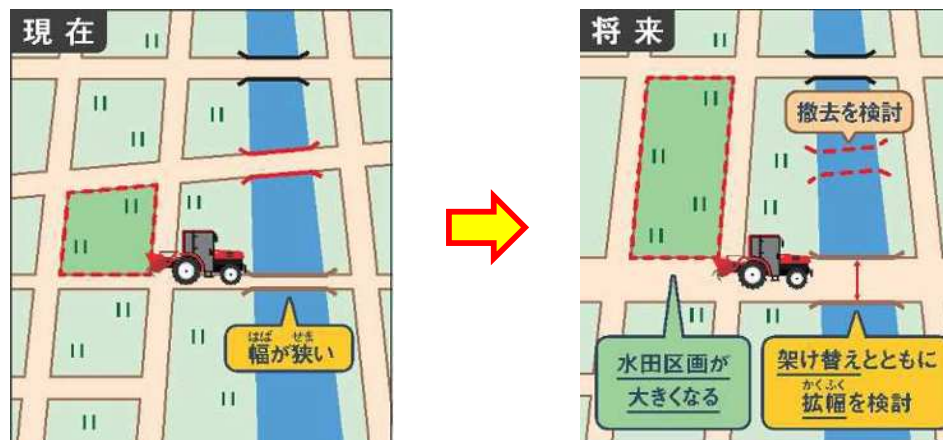
14. 橋のあり方（例2）

例① 施設が移転した場合



施設の移転等によって、使用しなくなった橋がある場合には、今後の橋のあり方を検討します

例② 土地の利用方法が変わった場合



ほ場整備に伴い、道路の位置が変わることから、今後の橋のあり方を検討します

15. 今後の予定

項目	年 月		令和8年									令和9年								
	10月			11月			12月			1月			2月			3月				
	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	28	10	20	31		
橋の点検	→																			
意見交換会 (対象:早めの対策が必要な橋を有する自治会)										→										
今年の点検結果や補修方針に関する情報共有の説明会 (対象:中之口地区のすべての自治会)																→				